

令和2年2月三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 令和2年2月17日（月） 午後1時30分～午後2時54分

○場 所 三浦市役所第2分館 教育委員室

○次 第

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 署名委員の指名
玉井恵理委員、越智康一委員
- 4 教育長報告
 - (1)前回定例会からの行事等について
 - (2)令和2年第1回三浦市議会定例会について
- 5 報告事項
 - (1)令和2年1月の後援名義等使用について
 - (2)三浦市社会教育委員の会議の答申について
- 6 審議事項
 - (1)議案第2号 令和元年度三浦市一般会計補正予算（第5号）に関する申出について
 - (2)議案第3号 令和2年度三浦市一般会計予算に関する申出について
 - (3)議案第4号 県費負担教職員の人事異動について
- 7 その他の事業について
 - (1)令和元年度三浦市立小学校及び中学校の卒業式について
 - (2)第23回三浦市学校給食展の開催結果について
 - (3)第38回三浦国際市民マラソンの開催について
 - (4)第74回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の結果について
 - (5)みうらっ子ライブラリー はっせのおはなし会の開催について
 - (6)三浦市社会教育講座 親子農業体験教室の開催について
 - (7)三浦市社会教育講座「サタデーボックス」子ども将棋教室の開催について
 - (8)三浦市社会教育講座「サタデーボックス」したうら子ども囲碁教室の開催について
 - (9)三浦市社会教育講座 子ども料理教室～さくさくスイートポテトパイを作ろう～の開催について
- 8 その他
- 9 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	及 川 圭 介
教育長職務代理	玉 井 恵 理
委 員	廣 瀬 牧 実
委 員	越 智 康 一
委 員	石 毛 浩 雄

○説明のために出席した職員

教 育 部 長	君 島 篤	教 育 総 務 課 長	増 井 直 樹
学 校 教 育 課 長	高 梨 真 一	学 校 給 食 課 長	武 田 健 二
文化スポーツ課長	塚 本 孝 治	南下浦市民センター館長	松 井 住 人
初声市民センター館長	蛭 田 一 成	青少年教育課長兼図書館長	平 松 恭 輔

○事務局出席者

教育総務課教育総務グループリーダー 長 島 正 紀

○傍 聴（1名）

○及川教育長 ただいまより令和 2 年 2 月三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

○及川教育長 まず、はじめに前回会議録の承認を行います。

前回会議録の案につきましては、すでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴したうえで、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについてご承認いただきたいと思います。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 なければお諮りします。

前回会議録について、別添「令和 2 年 1 月三浦市教育委員会定例会 会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○及川教育長 ご異議ないようですので、前回会議録についてそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に玉井職務代理と越智委員を指名いたします。
よろしく願いいたします。

○及川教育長 それでは、次第 4 教育長報告をさせて頂きたいと思えます。今回の教育長報告でありますけれども、前回の定例会 1 月 28 日ということでもありますので、間がないということではあります。報告をさせていただきます。まず、2 月 8 日(土)ですが、海洋教育子どもサミット in 三浦ということで、上宮田小学校の体育館で開会いたしました。子ども達、保護者、教員、関係者ということで約 300 名の参加があったということでもあります。今年で 3 回目のこのような集いという事になりますけれども、今年につきましては、剣崎小学校と初声小学校がステージ発表を行いまして、他の小中学校そして、海洋科学高校も参加いたしまして、ポスターセッションを行ったということでもあります。どの学校も内容が大変濃い発表になっていたかなと思っております。3 回目ということで、定着してきた感もあろうかというふうに感じているところであります。

続きまして、2 月 11 日建国記念の日ということで祝日でしたけれども、いなりっこが海南神社で行われまして奉納されたということでもあります。演じた子ども達については、3 歳から中学校 3 年生まで 19 名ということでありました。地域の方々を中心に見学が約 100 名ということで、多くの方に見ていただいたなと思っております。お世話をしている地域の大人ですとか、子ども達の間接関係を見ておまして、やはり、三浦というのは暖かみがあるなと、まさしくあったかい街三浦だなという感じがしたところであります。

そして次に、2 月 14 日先週の金曜日ですが、公立高校の入試がありました。学力検査という

ことで先週の金曜日行われまして、本日、明日ということで面接、特色検査という事で予定されております。特に、トラブル等の報告は受けておりませんので、順調に子ども達のほうも入試に臨んでくれたのかなと思っております。発表は2月28日に予定されております。

その他、今後の行事でありますけれども、2月20日(木)にJ Cの2月例会という事で、今年度につきましては、J CがSDG sという事でテーマを決めて活動しているということもありまして、SDG sの目標の中の一つであります、質の高い教育をみんなにというのがありますが、その観点で学校教育ビジョンを考えようという事で、20日の例会が催されるということでございます。教育委員会、私の方で三浦市学校教育ビジョンの説明、講演ということになっておりますけれどもお話をさせて頂いたあとに、J Cの理事長、あとは市役所、ハッピー子育て応援団の方たちとのディスカッションが予定されております。商工会議所の会議室で19時に行われるということでありますので報告をしておきたいと思っております。

そのあと、2月23日(日)になりますが、港音楽祭ということで、サクソ奏者の朝本千可さんが今年で3年目になりますが、チャリティーコンサートということで開催していただいております。売り上げについては三崎中学校の生徒が参加するという事もありますので、三崎中学校の吹奏楽の楽器等を購入する、そういう支援をしていただいているという事でもあります。

それと、2月29日(土)になりますが、三浦国際市民マラソンの前日となりますが、陸上教室を行います。昨年は三浦国際市民マラソンの前日、柔道教室をやりました。金メダリストの鈴木桂治さんも来て柔道教室ということだったのですが、今年は国士舘大学出身の右代啓祐さんという十種競技の日本記録保持者、その方が先生となって陸上教室を行うということであります。10時から潮風スポーツ公園で行う予定となっております。翌日は申し上げたとおり、三浦国際市民マラソンということであります。開会式は8時から砂浜で行うということであります。ハーフについては9時スタートと、5キロについては9時30分スタートと予定されております。また、本日午前11時から令和2年度の当初予算記者発表が行われました。明日の新聞に載るかと思いますが、来年度の予算については市長曰く、堅実未来型予算ということで組まれているということであります。この予算案の審議等を行う議会、令和2年度第1回の三浦市議会につきましては、20日(木)に告示された後、28日(金)本会議の初日ということでスタートいたしまして、3月24日本会議最終日と予定が組まれております。例年の事ではありますが、年度末ということで忙しい毎日、駆け足の毎日が続いていくかなと思っておりますが、年度内すべきことについてはしっかりと確実に取り組んでいきたいなと思っております。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いします。

○玉井教育長職務代理 海洋教育についての意見とか質問とか、今よろしいでしょうか。3回目という事で、私も毎年見せていただいて、だんだん有意義なものになってきていると思っておりますが、いくつか疑問というか、こうしたらいいのではないかなと思ったのは、やはり、曜日は土曜日ではないといけないのか。やはり学校の先生等に聞くと習い事で来られない子が土曜日だと多くなってしまうので、やはり普通の日の方がいいのではないかということで。練習はみんなでも発表は代表者になってしまうということが寂しいというか。私も見て思ったことです。あと、名称の子どもサミット in 三浦、毎年名前が違うというのも何か理由があるのかということと、あともう1つは、私たちも来賓という事で名前を読み上げて頂いたのですが、あまりに

も皆さんたくさんいて、子どもたちに寒い所で待っているのもかわいそうだったのではないかなど、その辺も工夫されたらいいんじゃないかなと思ったことです。

○及川教育長 はい。ありがとうございます。課長お願いします。

○高梨学校教育課長 開催の曜日の件ですが、毎回平日開催を検討しているのですが、ここ数年、2月のこの時期にインフルエンザの影響とか、今年はコロナウイルスの関係もあって、マスクがいるとかいわれたのですが、今までは学習のまとめとしての位置付けもあったので、この時期にしているのですが、そこも含めて検討していくという話になっております。併せて、土日にしたのは今回のサミットの名前にも絡むのですが、もう少し広く広げていこうということで、今回、葉山町の教育委員会の方たちにも来ていただいてというのもありまして、そんな意味もあってサミットという形にして、土日の日程にしたのですが、そこも含めてもっと三浦らしい海洋教育、そして三浦らしい集いのあり方、そういうことも考えていながら検討していきたいと思っております。併せて、内容の部分についても寒い時期に待たせるというのもありますから、総合的に考えて検討していきたいと思っております。

○及川教育長 名称についてですが、これまで海洋教育については日本財団の支援を受けながら進めてきたところもあって、名称などもそちらとの調整もあったんですね。今回のサミットについては全国でもあと2か所開かれていた話もありましたけれども、そういうことで名称が。去年は海洋教育フォーラム、今年はサミットとういことで、その辺は毎年変わるのとは感じられた方も多いかと思いますが、来年度以降については日本財団との関係がこれまでよりずっと薄くなりますので、そういった点では三浦市で名称等についても主体的に考えて決めていくこともできるかと思いますが、来賓も日本財団との関係で外から来られた方が多く、こちらでお願いして葉山教育委員会等はあるんですけども、日本財団との関係で多くなった人たちもいるものですから、その人たちも紹介せざるを得ない状況もあって少し長くなったかなと思います。来年度についてはその辺りはきちんと整理ができるかと思いますが、よろしくをお願いします。

○及川教育長 その他いかがでしょうか。

○石毛委員 20日のJ Cの講演に関してオブザーバーで拝聴しに伺ってもかまわないですか。

○及川教育長 勿論です。一応、定員が60名という事で、オープンな例会にするということで知らせをうけていますので、それは全く問題ないと思います。

○及川教育長 その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。無いようでしたら教育長報告については終了したいと思います。

○及川教育長 それでは、次第5「報告事項」に入ります。

(1)令和2年1月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 令和2年1月の後援名義等の使用についてご報告いたします。

議案・資料1ページ、資料1をご覧ください。

令和2年1月に資料記載の学校教育課関係2件、文化スポーツ課関係3件の申請がございまして後援名義使用の承認をいたしております。内容等についてご質問・ご不明な点がございましたら、担当よりご説明いたします。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○及川教育長 続きまして、(2)三浦市社会教育委員の会議の答申について、報告をお願いいたします。

○増井教育総務課長 三浦市社会教育委員の会議への答申について、ご説明いたします。

答申書の写しをご覧ください。

令和2年1月定例会において、社会教育法第17条第1項第2号の規定に基づき、三浦市社会教育委員の会議に諮問することの承認をいただきました「三浦市南下浦市民センターのあり方について」について、令和2年2月14日に開催されました社会教育委員の会議におきまして検討なされ、当日答申をいただいております。

南下浦市民センターの今後のありかたについては、多様な主体による生涯学習の機会が提供され、地域に根差した、住民や利用する団体等に配慮した施設として管理する必要があるとの考えが示されました。

この答申は、令和元年度第2回総合教育会議の調整結果である「市民が利用しやすい施設としての管理が望ましい」という市長の考えと教育委員の考えとも一致しております。

今後は、この考えのもとに、南下浦市民センターにつきまして検討をすすめてまいります。以上でございます。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いします。

○及川教育長 よろしいですか。

それでは、次第6「審議事項」に入りたいと思いますが、その前にここで会議の非公開についてお諮りします。

議案第4号「県費負担教職員の人事異動について」は、人事に関する案件になりますので、この議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第7項ただし書きにより非公開としたいと思いますがご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、議案第4号「県費負担教職員の人事異動について」は、「その他」のあと非公開での審議といたします。

○及川教育長　それでは、議案第2号「令和元年度三浦市一般会計補正予算（第5号）に関する申出について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

○増井教育総務課長　議案第2号「令和元年度三浦市一般会計補正予算（第5号）に関する申出について」ご説明いたします。

本案件は、令和元年度三浦市一般会計補正予算（第5号）につき、資料記載のとおり申出をすることについて承認を求めるものです。

補正の内容ですが、歳入予算のうち市債について、補正前の予算額0円から、190万円を増額するもの、歳出予算のうち、教育費の補正前の予算額、8億1千408万8千円に、157万9千円を増額し、補正後の予算額を、8億1千566万7千円にするものです。

補正事業の内容ですが、中学校費のうち、中学校施設整備事業について、中学校の消防設備設置に要する費用を増額するもの、災害復旧費のうち、公立学校施設災害復旧事業について財源構成を変更するものです。

説明は以上でございます。

○及川教育長　説明は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

（発言等なし）

○及川教育長　なければお諮りいたします。

議案第2号「令和元年度三浦市一般会計補正予算（第5号）に関する申出について」、原案のとおりとすることについて、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、そのように決しました。

○及川教育長　続きまして、議案第3号「令和2年度三浦市一般会計予算に関する申出について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

○増井教育総務課長　議案第3号「令和2年度三浦市一般会計予算に関する申出について」ご説明いたします。

議案・資料5ページ、資料4をご覧ください。

本議案は、令和2年三浦市議会第1回定例議会で議決を得るべき事案である令和2年度三浦市一般会計予算につき、資料記載のとおり市長に申し出ることについて承認を求めるものです。

まず歳入についてでございます。令和元年度に比べ0.11%減の3千867万8千円を計上いたします。

内訳をご説明いたします。

教育使用料は、南下浦市民センター使用料、初声市民センター使用料、行政財産目的外使用料など642万9千円を計上しました。

教育費国庫補助金は、遺跡発掘調査費補助金など258万3千円を計上しました。

教育費県費補助金は、市町村事業推進補助金など153万6千円を計上しました。

財産運用収入は、土地貸付収入などを計上いたしました。

教育寄付金は、教育総務費寄附金を50万1千円計上いたしました。

基金繰入金は、奨学基金繰入金768万円を計上いたしました。

貸付金元利収入は、奨学貸付金返還金253万円を計上いたしました。

雑入は、日本スポーツ振興センター災害共済掛金保護者負担金など279万1千円を計上いたしました。

続きまして、歳出についてです。

教育総務費のうち教育委員会費は、434万9千円を計上します。

事務局費は、奨学金支給のための経費など1億4千28万7千円を計上します。

教育指導費は、国際教育のために配置するALT、障害児教育のための介助員報酬など3千661万1千円を計上します。

小学校費のうち、学校管理費は、6千755万6千円を計上します。

教育振興費は、7千195万9千円を計上します。

中学校費のうち学校管理費は、4千392万7千円を計上します。

教育振興費は、3千295万3千円を計上します。

学校給食費は、1億7千855万4千円を計上します。

社会教育費のうち、社会教育総務費は、7千530万7千円、文化財保護費は、437万2千円、南下浦市民センター費は、665万8千円、初声市民センター費は、977万7千円、図書館費は、2千616万3千円、青少年教育費は194万2千円、市民ホール費は、2千378万6千円を計上します。

保健体育費のうち保健体育総務費は、2千40万7千円、体育施設費は、5千732万8千円を計上します。

公立学校施設災害復旧費は、科目設定のため千円を計上します。

歳出予算の総額は、8億193万7千円となり、令和元年度当初予算より2.2%の減となりました。

減額の主な理由は、上宮田児童会館用地を国から取得する費用や小中学校にタブレット端末を導入する費用などが令和元年度予算には計上してございましたが、そちらが終了するため減となっているところでございます。

説明は以上でございます。ご審議お願いいたします。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○玉井教育長職務代理 はい。青少年教育費が40%の減となっているその理由は特に何かあるのでしょうか。

○平松青少年教育課長 青少年事業費の減額なのですが、夏休みに行われております姉妹都市の国際交流事業こちらにつきまして、来年度、夏にオリンピックが開催されることがありまして、その関係で来年につきましてはウォーナンブール市との交流についてはリスク等も考えまして休止となりましたので、その分減額となりました。

○玉井教育長職務代理 はい。分かりました。

○及川教育長 来年度については、今言ったようにオリンピックということで、向こうから来るのもし、行くのもしということで安全への配慮ですね。その他ございますか。

○石毛委員 はい。その下の青少年育成施設費が支出0というのは、先ほどの用地の関係という事ですか。

○平松青少年教育課長 はい。今年度、上宮田の児童館のお話を先ほどさせていただいて、国から用地を取得することができまして、今現在、用地につきましては上宮田児童館があった建物部分を上宮田第1区に譲渡いたしまして区民会館として使用しています。
また、土地については区の方で無償で使用していただくということになっております。

○石毛委員 ありがとうございます。

○及川教育長 その他ございますか。なければお諮りいたします。

議案第3号「令和2年三浦市一般会計予算に関する申出について」原案のとおりにすることについてご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。異議ないようですので、そのように決しました。

○及川教育長 それでは、次第7「その他の事業について」に入りたいと思います。

(1) 令和元年度三浦市立小学校及び中学校の卒業式について、説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 令和元年度三浦市立小学校及び中学校の卒業式について、議案資料9ページ、資料6をご覧ください。

今年度、小学校の卒業式は3月19日(木)、中学校の卒業式は3月11日(水)となっております。各教育委員の方が教育委員会の代表として出席される学校について、この場で調整していただければと思います。よろしくお願いたします。

○及川教育長 はい。小学校が3月19日、中学校が3月11日ということであります。中学校については3校ということで、私は議会中ということもありますので今いる委員さんの中でどこかということで頂いて、小学校については8校ありますので、それぞれ希望するところに行っていて、その他については、私を含め事務局で対応したいと思います。まず中学校ですが、希望があればお出し頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

○玉井教育長職務代理 はい。初声中でよろしくお願ひします。

○越智委員 三崎中でお願ひします。

○廣瀬委員 南下浦中でお願ひします。

○及川教育長 石毛委員については、もし、行けそうであればどちらか行っていただいて結構ですので、三崎中学校については越智委員、南下浦中学校については廣瀬委員、初声中学校については玉井教育長職務代理ということでお願ひいたします。

それでは19日の小学校についてですが、こちらもし希望があればお願ひします。

○石毛委員 岬陽小学校でお願ひします。

○玉井教育長職務代理 初声小でお願ひします。

○越智委員 南下浦小でお願ひします。

○廣瀬委員 名向小でお願ひします。

○及川教育長 はい。それでは、岬陽小学校については石毛委員、名向小学校については廣瀬委員、南下浦小学校については越智委員、初声小学校については玉井職務代理ということで行っていただいて、その他については教育委員会の事務局のほうで調整をさせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

○及川教育長 それでは、次に進みたいと思ひます。

次に、(2)第23回三浦市学校給食展の開催結果の報告について、説明をお願ひします。

○武田学校給食課長 第23回三浦市学校給食展の開催結果について、ご報告いたします。

議案資料10ページ、資料7をご覧ください。

令和2年2月1日(土)午前11時～午後2時まで初声市民センター2階講堂会場に開催させて頂きました。当日はお天気にも恵まれまして、約103名の方々にご来場いただきました。試食メニューは地産地消メニューとして、メカジキの味噌漬けフライに、胡麻和え、のっぺい汁、ご飯、牛乳のメニューをご用意し、95名の方に試食していただきました。ゲームコーナーでは、においあてクイズや、豆つかみなど体験型のゲームとして、子どもたちをはじめとして多くの

方が参加いたしました。また、三浦市学校給食に関する情報を展示しPRいたしました。以上でございます。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。なかなか盛況であったと思います。参加した方から声を聴きましたが、味付けもよく、ボリュームがあって美味しかったと伺いました。

○及川教育長 よろしいでしょうか。なければ次に進みます。

続きまして、(3)第38回三浦国際市民マラソンの開催について、及び(4)第74回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の結果について、以上は文化スポーツ課の事業ですので一括で説明をお願いします。説明をお願いします。

○塚本文化スポーツ課長 第38回2020三浦国際市民マラソン大会の開催について、ご説明をさせていただきます。

お手数ですが、議案・資料11ページから13ページの資料No.8をご覧ください。

38回目を迎えます今年の三浦国際市民マラソンは、3月1日の日曜日に開催されます。

ご存知のとおり、三浦国際市民マラソンは、三浦市において最大級のイベントとなります。市では9つの運営部会を設け、総務部会、参加者対策部会、救護医療部会、広報部会、災害対策部会など部会分けし、教育委員会は競技運営部会を担当します。

競技運営部会は、ランナーが安全に安心して競技に参加できるよう審判や走路員等スタートからゴールまでおよそ195名の体制で運営に取り組みます。

競技種目につきましては、5km、ハーフマラソン、そして砂浜で行われるキッズビーチランの3種目になっております。

制限時間は、5kmが50分、ハーフマラソンが3時間となります。キッズビーチランについては制限なしです。

今年のエントリー状況としましては、5kmが3,527人(昨年度3,771人)、ハーフマラソンが10,101人(昨年度10,047人)、キッズビーチランが278人(昨年度277人)で、合計で13,906人(14,095人)です。

競技はハーフマラソンが9時丁度にスタートし、30分後の9時30分に5kmの部がスタートします。

競技開始に先立ちまして8時から砂浜のステージにおきまして開会式が行われます。特にお席のご用意はありませんが、教育委員の皆様におかれましては、スタッフジャンパーを着用していただき、ご参加をしていただければと思います。

続いて、第74回a11かながわスポーツゲームズ市町村対抗かながわ駅伝競走大会の競技結果について、ご報告させていただきます。

お手数ですが、資料は議案・資料14ページから16ページ、資料No.9をご覧ください。

本大会は、a11かながわスポーツゲームズ実行委員会、神奈川県、神奈川県陸上競技協会、神奈川新聞社が主催する県下最大の駅伝大会で、2月9日、日曜日に開催されました。県内の19市と11町合わせて30の市町が参加をし、三浦市チームは第17位という結果になりました。

資料は、三浦市の代表選手の区間毎の記録と、もう1枚は全体の記録を記載しております。後ほどご確認いただければと思います。

以上で文化スポーツ課からの報告を終了します。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○廣瀬委員 三浦マラソンは13,906人ということで、たくさんの方が来られるということですが、新型コロナウイルスの対策等の話は出ているのでしょうか。

○塚本文化スポーツ課長 2月12日時点で、代表者会議を競技運営部会内でいたしましたので、その時マラソン実行委員会の確認をいたしました。今のところ特段の配慮はしないということでしたが、今後の状況、まだ数日間ございますので状況によっては何らかの対策をとる必要があるかもしれないというところで、状況をみているということになっております。

○及川教育長 東京マラソンと同日なので、全国的な動きに合わせる形になろうかと思えます。

○石毛委員 そうなると、東京マラソンは中国籍の方はお断りというような話は出てきているというのはいませんか。

○塚本文化スポーツ課長 東京マラソンにつきましては、これも広報で聞いている話ですが、今回参加を自粛していただいている、自粛していただいたランナーについては、来年無料で招待するというような対応をとるということですが、三浦国際の方では今のところそこの対応は検討していない。中国籍、中国在住のランナーがそれほど影響を及ぼすほどエントリーがないという判断です。

○及川教育長 今日の新聞では熊本のマラソンの記事が出ていましたね。やはり中国籍の方に関しては自粛をお願いしたという記事がありました。まだ流動的なのでその辺は注意しながら対応になろうかなと思いますけれど。

○及川教育長 その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。なければ次に進みます。
続きまして、(5)みうらっ子ライブラリー はっせのおはなし会の開催について、説明をお願いします。

○平松図書館長 図書館よりその他の事業について、みうらっ子ライブラリー はっせのおはなし会についてご説明いたします。お手元の資料17ページ、資料15をご覧ください。今年度最後のみうらっ子ライブラリー第5弾となります。はっせのおはなし会です。今回は春をテーマとして、絵本などの読み聞かせを行います。開催日時は3月20日(金)春分の日、午前10時～11時まで、会場は初声市民センター1階の和室です。対象は幼児から小学生で定員は20名となっております。参加費は無料、先着順のため定員になりしだい申込みの締め切りとなります。申込みは2月20日(木)10時から図書館、初声分館及び電話にて受付を行います。申

込み場所についてですが、取りまとめが初声分館となっておりますので、記載上、初声分館ということになっておりますが、どの図書館からでも申込みをすることは可能となっております。説明は以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいでしょうか。なければ次に進みます。

続きまして、(6)三浦市社会教育講座 親子農業体験教室、(7)サタデーボックス 子ども将棋教室及び(8)したうら子ども囲碁教室の開催について、以上は南下浦市民センターの事業ですので一括で説明をお願いします。

○松井南下浦市民センター館長 資料ナンバー11、18 ページをご覧ください。

情報社会の中で心身ともにゆとりをもって体験的な学習をし、親子や友達と土に触れあいながら、収穫の喜びや新しい発見など、世代を超えたコミュニケーションの場を提供することを目的に「親子農業体験教室」を令和2年4月4日(土)9時から説明会を開催し、その後、初声町和田の実習地にて4月～10月まで計10回実習し、最終日の10月3日には収穫祭を行います。この講座の講師は本館で開催している講座である「趣味の農業」の卒業生で構成されているみうら楽農クラブの会員4名をお願いします。

この講座は平成5年から、毎年開催しており参加者からのリクエストが多いことから、なるべく多くの方に受講していただきたいので、初めての方を優先させていただいております。

続きまして、資料12、13、19、20 ページをお開きください。サタデーボックス 子ども将棋教室 したうら子ども囲碁教室について説明いたします。児童・生徒は将棋や囲碁の楽しさを体験するとともに、学校、学年を超えた交流を図りながら将棋、囲碁を学ぶことを目的に、いずれも、毎月第2、第4土曜日に南下浦市民センターで実施します。同日の午前中9時～12時が将棋教室で、午後1時～4時までが囲碁教室を開くものであります。以上で説明を終わります。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等ございましたらお願いします。

○廣瀬委員 教室の時の申込みは直接又はお電話となっておりますが、今時代的にネット予約とか、そういうものを検討したりとかはあるのでしょうか。

○松井南下浦市民センター館長 現在検討はしておりません。直接お電話の方が早いというのもありますし、必ず職員が出るようにしていますので。そのような要望もないというのも事実です。

○及川教育長 よろしいでしょうか。その他ございますか。なければ次に進みます。

続きまして、(9)三浦市社会教育講座「子ども料理教室」の開催について、説明をお願いします。

○蛭田初声市民センター館長 21 ページ、資料 14 をご覧ください。子ども料理教室について説明いたします。

児童に楽しみながら調理方法を学んでいただくことを目的に開催いたします。今回はスイートポテトをパイ生地で作るみまして、サクサク触感のスイートポテトパイを作ります。開催日時は 3 月 30 日（月）午前 10 時～12 時、場所は初声市民センターです。講師は調理師の中島睦子さんです。定員は 15 名、受講料は 500 円となっております。以上で説明を終わります。

○及川教育長 はい。ご質問等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。なければ次に進みます。

○及川教育長 それでは、次第 8 「その他」に入りたいと思います。
まずは事務局から何かありますか。

○塚本文化スポーツ課課長 資料はないのですが、チャッキラコについての情報提供をさせていただきます。2 月 15 日（土）の神奈川新聞ですが、文化庁からの取材の記事で詳細についてはこういうのが出るよというのは承知していなかったのですが、国の文化審議会というところで募集しているように、チャッキラコについてはユネスコ無形文化遺産として、2009 年に登録済みではございますが、チャッキラコのように衣装を着て、地域の伝統で先祖供養や豊作祈願などで踊りを踊る民俗芸能を風の流れとかいて風流（ふりゅう）という一つのカテゴリーで、全国にある 31 の風流と呼ばれるグループ化をする踊りなどについて、グループにしてユネスコにもう一度再登録をしようということなんです。

ご記憶にあるかと思いますが、2018 年に秋田の牡鹿のなまはげは、来訪神として、7 つの踊りやお祭りのようなものを 1 つのグループとしてユネスコに登録したという流れを受けて、今回、チャッキラコも風流のグループとして再度、2022 年にユネスコの無形文化遺産に登録しようということで 2～3 年前から文化庁も動いておまして、相談は受けていたんですけど、今回その見通しが立ったということで、このままいけば 2022 年にはもう一度、ユネスコ無形文化遺産に登録されるというような流れで現在動いていますので、今までのユネスコ無形文化遺産チャッキラコではなくて、無形文化遺産風流チャッキラコ、1 つ言葉が入りますので教育委員の皆さんにはご承知おきください。

○及川教育長 ユネスコ無形文化財の登録というのは、チャッキラコという 1 つの踊りとして登録されていたものを、チャッキラコと類するような踊りをグループ化して風流という登録にするということなんですね。なまはげもその前はトシドンという来訪神。私もその時初めて聞きましたが、トシドンでしたよね、来訪神、来る神。トシドンというのがチャッキラコと同じように 1 つで登録されていた、ところが全国的にみると、なまはげの様な同じ様なグループのものがあって、それぞれ別々に登録するのではなくてグループとして登録するというような、そんな流れになってきています。一足先に来訪神というのはトシドンですとかなまはげも含めて 7 つがグループ化されて登録されたという、その流れでチャッキラコについても、チャッキラコの様な踊り、類するような踊りというものを風流というふうなグループ名にして登録するというふうになるということなんですね。あくまでもこれから登録ですので、まだ正式には

先の話になるわけですが、そういう流れにあるということです。このことについてはすでにチャッキラコの保存会などとは十分に協議をして進めてきておりまして、全国と同じように伝統芸能として頑張っている人たちの応援にもなればいいという了解も得ながら、チャッキラコ保存会の了解も得ながら、文化庁と話を進めてそういう流れになっているということです。新聞に出る事は予想していなかったこともありますので、今日の「その他」で口頭での報告となりますけれども、今後また動きがでましたら皆さんに報告できればと思いますのでご承知おきいただきたいと思います。

○塚本文化スポーツ課長 仮に、今回この文化審議会で風流をユネスコに申請しますと決定がされました、ユネスコの方で風流だめだよということになった場合に、2009年に指定されたチャッキラコはそのまま生き続けるということですので、無くなることはないということです。

○石毛委員 もともと風流ですとか来訪神というグループ分けというのはユネスコの中ではあったのですか。新しく作ったということですか。

○塚本文化スポーツ課長 はい。特段そういったカテゴリー分けがあったというのは、もともと私も承知していませんけれども、なかったと思います。ただ、一つ一つユネスコの登録がされていく中で、うちも、うちもということで、手が上がりすぎてきたということで文化庁の方が苦肉の策だとは思いますが、グループ化して登録しようという流れになったと思っています。

○及川教育長 結局、ユネスコの方も世界遺産、日本だけでなく世界を対象にしている、毎年審査する件数が限られているという中で同じようなものが沢山出てきても、結局は、審査の対象にもできないような状況になってしまうということで、グループにして審査の回数を減らしてやってもうらうと、そういう苦肉の策なんて話もありましたけれど、そういう事情もあるようです。

その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

○廣瀬委員 少しよろしいでしょうか。うちの働いている職場の保育園の話ですが、先々週ですが保育園の前の道路で不審者がいたと被害届があったということで、防犯カメラを確認させていただきますということで来たのですが、その時に、警察の方から不審者の情報をくださったんです。

そういったことは学校では警察の方と連携しているということはあるのでしょうか。

○高梨学校教育課長 定期的に学校警察連絡協議会という会議がありまして、そこで情報交換はしていますし、情報提供していただいている部分はあります。

○及川教育長 その他ございますか。委員さんの方でありましたらお願いします。

○越智委員 先ほど、マラソンの時も出ていましたけれども、コロナの件で毎日増えていって

いますよね、全国的に。色々な所で自粛だとか制限するとか声が聞かれてきていますが、対応マニュアルだとかフローチャートみたいなものが国から具体的にまだ示されていませんよね。

具体的に心配だった時に、保健所等に連絡して連絡つかないとか、県の方に相談しても困るとかもマスコミから出ているみたいで、ただ、これはいつどこで出ても不思議はない状況になっていると思うんですよね。三浦でそういうことが出る、あるいは学校関係で出てくるとなった時に、そんなことがないのがいいんですけど、もしなった場合の対応マニュアルだったり、慌てないようにしていかななくてはいけない体制というのを行政と学校が一体となってやはり作っていかなくてはいけないのかなというふうに思っています。そうしないと、恐らく今の段階どこも後手後手になって、結局出てみんなびっくりして、恐らくうちは大丈夫だろうと、私は大丈夫だろうとみたいな形でできているんじゃないかなと。どんどん広がって行って、場合によっては相当蔓延する可能性も想定しなくてはいけない、最悪の場合を想定しなければならないと思います。

○及川教育長 基本的には、以前新型インフルエンザが出た時に、非常時の体制というのはすでに作られているんですね。国、県、保健所単位での対応というのがとられていて、すでに、会議も開かれています。

○高梨学校教育課長 新型インフルエンザ対策会議というのが、今年度すでに2回開かれております。1回目はコロナが流行りはじめた時、先日神奈川県内で死亡者出たということで、それを受けてその日のうちすぐ14日（金）に第2回目が開かれました。その場でも、先ほどお話にあった三浦マラソンですとか、その前のサミットについても、我々出ています。それでどうしていこうかという話があって、関係が出席し、消防や病院等も集まったの会議ですが、それぞれの各課が対応しているものについては全部情報を出し合いながら、すべての所で今共有しています。ただ、次回19日に予定されていますが、そこについてはマラソンの関係で営業開発課も参加する形となっていますので、そこでまた話し合うということになると思いますが、市としても問題意識を持っていて準備のためのタイミングというか、ダブルスタンダードになっても困るとい話も出ていますので、慎重に進めている所ではあります。

○及川教育長 なかなか、噂が先行してしまっているということもあるので、その辺もきちんと正しく情報が伝わるような手立てもとりながら、何か起きた時の体制も確認しながら、ということであるのですが。

○高梨学校教育課長 養護の先生たちも心配されていまして、もしも1人出た場合に、例えば、全員マスクをしていかないといけないだろうとか、その分のマスクのストックがあるのかとか、具体的な話も上がってきてはいます。それについても考えながらやっているところではあるのですが、迷うときは色々調べて頂いて、こんな情報もあるあんな情報もあるとか、ただ私たちは国から降りてきたものが県にきて、県から降りてきた指示についてはすべて周知していますが、そこで2つスタンダードが出来てしまうと難しいので、今は県の方を出していますということでもいいながらも、養護の方には情報を流している部分はあります。

卒業式についても、多くのおみなさんが集まることもありますので、これから検討していかな

いといけないと思います。

○及川教育長 とにかく人が集まるところが、一番危険性が増すということもありますので。

○越智委員 卒業式は検討するのですか。

○高梨学校教育課長 例えば、マスクをするとか。

○玉井教育長職務代理 例えば、今現在マスクや消毒液も不足しているということですが、学校現場で消毒液とか足りなくなるとか、今現在そういうことはないのでしょうか。

○高梨学校教育課長 聞いているところでは、学校現場で3回分位の全児童に配るくらいのマスクはあると、消毒液については今のところ足りていないとは聞いていないです。

○及川教育長 国もマスクについては量産体制というふうなこともありますので、そういう情報も得ながら、きちんと正しい対応が出来るように適切な対応が出来るようにということを心掛けていくしかないかなと思います。

○及川教育長 その他よろしいでしょうか。

続きまして、次第7「審議事項」の人事案件に入ります。非公開での審議になりますので、関係職員以外の退室をお願いします。

なお、教育委員会定例会については、関係職員以外が退室したままで終了いたします。

(職員・傍聴者 退出)

○及川教育長 それでは、議案第4号「県費負担教職員の人事異動について」を議題といたします。

それでは、事務局より説明をお願いします。

○高梨学校教育課長 それでは、議案第4号「県費負担教職員の人事異動について」ご説明いたします。

議案・資料8ページ、資料5をご覧ください。

三浦市立小学校及び中学校の県費負担教職員の人事異動について、三浦市教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第6号の規定により、別紙のとおり申出をすることについて承認を求めるものでございます。

○及川教育長 説明は終わりました。何かご質問等がありましたらお願いいたします。

○石毛委員 校長先生の定年以外は特に移動はないということですか。

○及川教育長　　そうですね。校長についてはないですね。

○越智委員　　質問です。若いですよ。

○及川教育長　　教頭、そうですね。

○越智委員　　そうすると、その間がないということではないんですかね。

○及川教育長　　年齢層としては、薄い層ですよ。人の少ないところ。

○越智委員　　そうすると、ある意味では管理職が長い。

○及川教育長　　そういうことになりますよね。

○越智委員　　層が薄いということであればしょうがないですね。

○及川教育長　　この年代については県内どこも一緒ですね。近隣でも横須賀、逗子、葉山。
横須賀辺りは人が足りないような状況もあるという事です。年齢のバランスというのは悪いからあとでそこに足すという訳にもいかないような状況なので、難しいところがありますね。

○及川教育長　　その他ございますか。

なければお諮りいたします。議案第4号「県費負担教職員の人事異動について」
原案のとおりとすることについて、ご異議ございませんか。

(異議なしの声)

ありがとうございました。

ご異議ないようですので、そのように決しました。

以上で非公開の「審議事項」を終了します

○及川教育長　　それではこれもちまして、令和2年2月三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

◇ 午後2時54分 閉会 ◇